



13TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第13回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 10TH MARCH 2019 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.1

Version20190220		
時 程 表 / TIME TABLE		
3月9日(土) 9th MARCH SATURDAY		
14:00-17:00	大学自転車競技フォーラム東京「2021に向けて-その6」	
	「自転車活用推進法と競技スポーツとしての自転車」	
	会場：国立オリンピック記念青少年総合センター	センター棟416号室
	University Bicycling Forum TOKYO "Towards 2021 part 6"	
	Theme: TBC	
3月10日(日) 10th MARCH SUNDAY		
6:00	会場設営開始/Course installation	
7:30	競技役員・立哨役員集合打合/Commissaires & Marshalls meeting	
9:00	交通規制開始/ Public traffic control start	
09:00 - 09:30	参加選手受付・ゼッケン配布/Body Number distribution	
10:00	開会式/Opening Ceremony	
10:20	オープン&ウォームアップ・ライド/Open & Warm-up Ride	1.5km×5laps=7.5km
10:50	タイムトライアル(小・中学生、ハンドサイクル、マスターズ)	1km×1 lap=1km
	TIME TRIAL (Kids, Master's, Handcycle)	
11:15	男子大学生 グループ3 A組/Students Men Group-3A	1.5km×4laps=6km
	男子大学生 グループ3 B組/Students Men Group-3B	1.5km×4laps=6km
	男子大学生 グループ3 C組/Students Men Group-3C	1.5km×4laps=6km
12:00	マスターズ・クリテリウム/Masters (over 30) Criterium	1.5km×8laps=12km
12:20	表彰式(午前の部) Awards Ceremony	
	立哨員昼食(コース閉鎖) Lunch break / circuit close	
13:00	男子大学生 グループ2 A組/Students Men Group-2 A	1.5km×8laps=12km
13:25	男子大学生 グループ2 B組/Students Men Group-2 B	1.5km×8laps=12km
13:50	女子(学連登録選手+JCF登録競技者)/Women (JICF + JCF)	1.5km×8laps=12km
14:20	男子大学生 グループ1(大学対抗)	1.5km×20laps=30km
	Students Men Group-1 (University Team Match)	
15:10	表彰式・閉会式(午後の部、大学対抗、シリーズ総合)	
	Awards & Closing Ceremony	
17:00	規制解除(予定：早まる場合があります)/End of Public traffic control	



DE ROSA

NICHINAO

Innovation & Action

INDAC

IRC TIRE
Izumi Rubber Co., Ltd.

CYCLES-YOKOO

Gibraltar
ジブラルタ生命

PEARL IZUMI

Kabuto

MICHELIN

ARGON 18

Campagnolo

Tacx

KASK

KCO

ITALIA

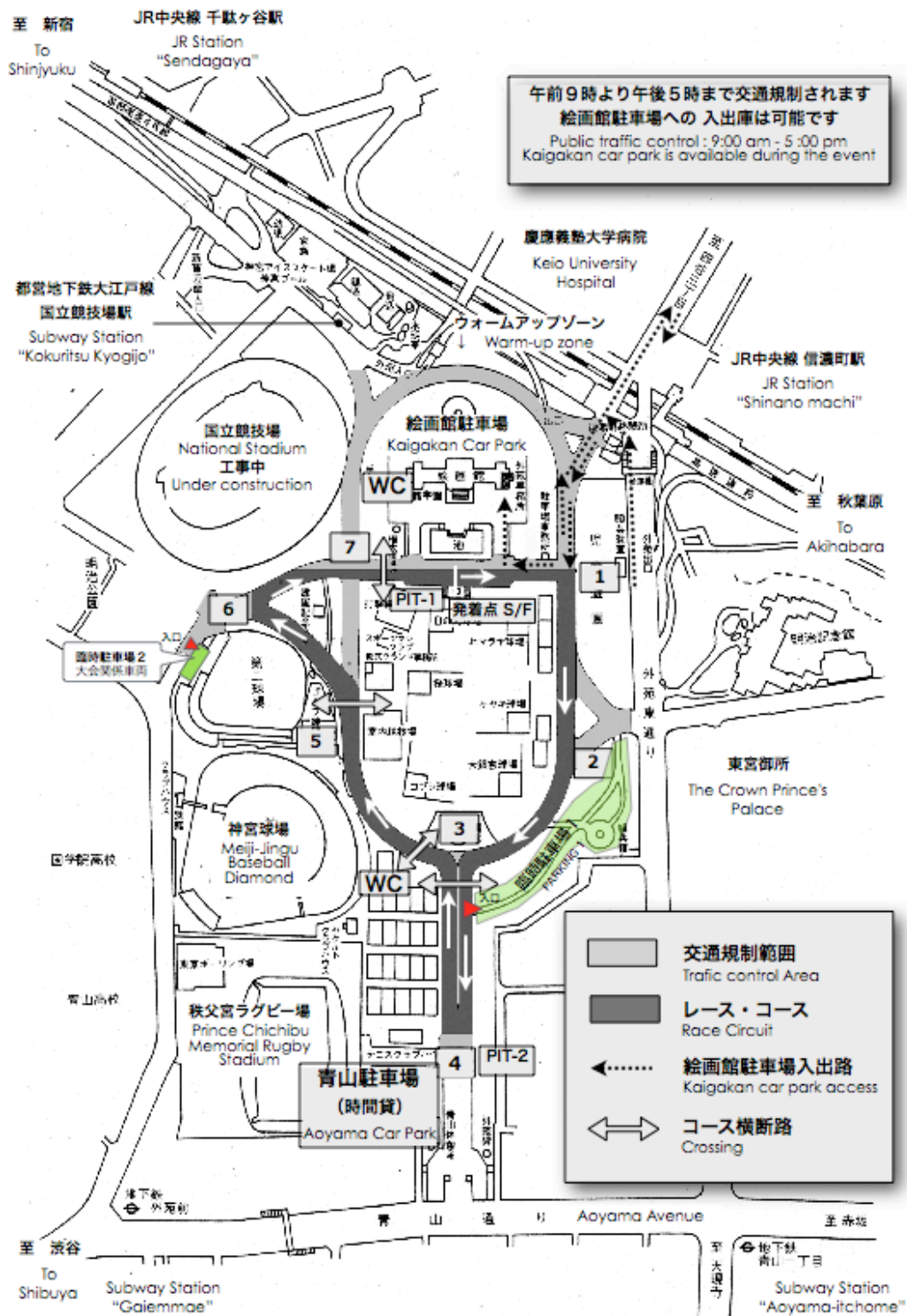
SDI



13TH MEIJI-JINGU OUTER GARDEN UNIVERSITY CRITERIUM
第13回 明治神宮外苑大学クリテリウム
 10TH MARCH 2019 TOKYO / JAPAN



コミュニケ NO.2



参加選手の皆様へ 注意事項

駐車場

- ・本年は、同日に神宮球場にてリトルシニア関東大会開会式があり、数千人規模の来場が予想されることから、本大会向けに例年お借りしている「絵画館駐車場」の一部貸切は**ありません**。
- ・大学チーム向け駐車場として「臨時駐車場1」を当大会貸切駐車場として用意いたします。駐車可能台数が約55台と限られること、出入り口がコース上にあり**大会終了後まで車両を出せない**ことから、大学チームに割り当てることと致します。臨時駐車場1のチーム毎の駐車可納台数は、エントリー5名までのチームは1台、6名から14名のチームは2台、15名以上のチームは3台とします。(ハイエース程度の大きさの車両を1台としてカウントします) 臨時駐車場1の利用料金は3000円で、入口で徴収します。入場は交通規制開始(9時)より前、出場は全レース終了後(15時頃)以降となり、途中の入出庫はできません。道路上部分に駐車可能です。全チーム入場後は道路上部分であれば、テント設置・ローラー台の利用が可能です。植栽、芝生を痛めないように注意して利用してください。
- ・大学チーム以外の方、割り当て台数以上のクルマがある大学チームの方などで、「絵画館駐車場」の利用を希望される方は、「絵画館駐車場」を一般利用者としてご利用いただくこととなります。「絵画館駐車場」は当日5:30開場ですが、野球場利用者による早朝からの混雑が予想されますのでご注意ください。駐車枠(白線)外へのローラー台、テント設置などは**できません**。絵画館駐車場が満車の場合、自己の責任において適切な駐車場所に止めて下さい。周辺の駐車場は駐車料金が高いことがありますのでご注意ください。路上駐車は絶対におやめください。
- ・臨時駐車場1からスタート地点までの移動は、なるべく、自らが出場するレースの前の前のレース終了時のクールダウンに混じって、コース上をスタート地点近傍のバイクチェックエリアまで移動してください。
 レース中のコース上の移動はできません。歩道上の自転車の走行はおやめください。一般道路を移動する際は交通規則・マナーを遵守してください。
- ・臨時駐車場2は、大会運営関係者駐車場のため、選手の方は駐車できません。

例年に比べて不便な面もあろうかと思いますが、安全・円滑な運営にご協力御願いたします。

臨時駐車場1に駐車可能なチーム毎の最大台数

最大3台：日本大学、東海大学、鹿屋体育大学

最大2台：東北学院大学、筑波大学、作新学院大学、順天堂大学、慶應義塾大学、中央大学、東京大学、東京工業大学、法政大学、明治大学、明星大学、立教大学、早稲田大学、日本体育大学、新潟大学、信州大学、朝日大学、大阪産業大学、関西学院大学

最大1台：上記以外のチーム



エントリーの受付

- ・本大会はエントリー希望者全員の出場を受付ました。
- ・RCS 直近戦でクラス3からクラス2へ昇格した選手は、グループ2での出走となります。

受付・ゼッケン配布

- ・「受付」テントにて、9:00-9:30の間、ゼッケン・プログラム・IDカード・参加賞を配布します。
 - レースに参加される方はJCF登録ライセンスをご持参・提示ください。
 - 女子レースに参加でウォームアップ不参加の方は、12:00迄に受付をお済ませください。
 - ゼッケンまたはIDカードの無い方は、コース内に入ることができません。
 - ゼッケン・フレームプレートは、返却をお願いします。IDカードも返却してください。
 - オープンライドのみ参加の方も、受付でゼッケンをお受け取りください。
 - ゼッケン固定用安全ピン、フレームプレート固定用結束バンド、テープ等はご自身でご持参ください。

開会式

- ・10:00より実施します。参加選手は原則として全員ご参加ください。

試走・「オープン&ウォームアップ・ライド」

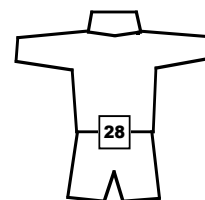
- ・レース参加者の試走は、10:20より「オープン&ウォームアップ・ライド」として行います。
- ・ゼッケンを付けた方のみがコースにはいることができます。
- ・これはレースではありません。モーターバイクが先導しますので、これを追い越さないで下さい。
- ・整列順は、オープンライドのみ参加者、マスターズ、小中学生、女子、G1,G2,G3の順。
- ・レース中のウォーミングアップ等は、交通規制範囲内の新国立競技場工事現場横の道路のみで行い、規制外の一般道には出ないようにしてください。駐車場内を自転車で走りまわらないで下さい。一般車との事故の原因となります。各レースとレースの間には、コースを開放いたしませんので、試走はできません。

駐輪場

- ・今年は駐輪場の設置はありません。外苑内の植栽等を痛めないようご協力ください。
- ・開場内での盗難、破損等の損害について主催者は責任を負いません。

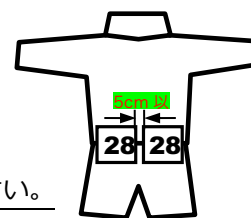
小中学生・マスターズ・ハンドサイクル タイムトライアル

- ・ゼッケンを右図のように背面中央下部に一枚付けて出場してください。
- ・出走する選手はヘルメットを着用してください。
- ・ハンドサイクルで背中面が見えなくなるポジションの方は、背面から見える位置に車体に取り付けて下さい。



学生クリテリウム・マスターズ クリテリウム

- ・フレームプレートをフレーム前部中央につけることを原則とします。もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側に寄せてください。また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取り付けることを認めますが、臀部・脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定してください。
- ・ゼッケン、フレームプレート取付用の安全ピン、結束バンドは各自で用意してください。
- ・ゼッケンは右図のように取り付けてください。
- ・ゼッケン、フレームプレート、IDカードケースはレース終了後、チームでまとめて表彰台横の受付まで返却してください。





出走サイン、バイクチェック

- ・コースへの出入りはS/F(スタート・フィニッシュ)地点手前の横断歩道脇からのみ出入り可能です。
- ・ゼッケンを装着した選手、IDカードを付けた者のみがコースに立ち入ることができます。
- ・各出走開始時刻の**30分~15分前**にコース内スタート地点横のテントでバイクチェックを受けてください。
- ・出走する服装でゼッケンをつけ、自転車とヘルメットを持参してください。
- ・ヘルメットはJCF公認のヘルメットを着用してください。
- ・自転車等、使用器材は自己の責任において、安全で規則に適合したものをご使用ください。
- ・クリテリウムで所謂ノンスタンダードホイール(リム高さ25MM以上もしくはスポーク数16本未満)を使用する場合、UCI試験適合製品のみが使用可能ですので、注意してください。
- ・本大会を含む全日本学生ロードレースカップシリーズにおいては、公道上を走行可能な装備でレースに参加いただくこととしております。ベル、後方反射テープも必須となります。予めご用意ください。

レースについて

- ・失格となった選手は、順走にてS/F地点手前の横断歩道脇からコース外に出てください。
- ・ゴールした選手はレース方向順走にてS/F地点手前の横断歩道脇にゴール後1周回以内に入ってください。

機材交換について

- ・機材交換は、S/F地点及び銀杏通Uターン部の機材ピットにおいてのみ認められます。
- ・主催者にて共通機材を用意しておりますが、チームの器材を置くことも可能です。
- ・ピットゾーンへはIDカードをつけている人のみ入り機材修理を行うことができます。
IDカードは大学チーム各校3枚、他のカテゴリは選手1人につきIDカードを1枚配布します。
- ・ニュートラリゼーションの適用については大会特別規則をご参照ください。

部旗、横断幕、応援団について

- ・SF地点前後の指定位置に応援団スペースがあります。各校部旗、横断幕はその範囲にて設置してください。観客とレースを区切るフェンスへの「のぼり」の設置は視野の妨げとなり、風をうけてフェンスが倒れるリスクが増しますのでご遠慮下さい。
- ・応援団配置場所はすでに抽選会で決定済みです。担当者の指示に従い、各校にて設置してください。
- ・太鼓等、鳴り物の使用については、近隣の迷惑にならないよう注意し、主催者の指示に従ってください。

ゴミについて

- ・ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- ・レース中にボトル、食料の残り・包装等、固形物は、フィニッシュ地点およびピットにてチーム同僚が回収する場合のみ地面に静かに落とす事が認められます。それ以外の場所でのあらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、1件につき3,000円のペナルティを科します。





立哨役員・競技役員の皆様へ

集合時刻

- ・ 絵画館前SF 地点にて7 時より受け付けを行い、携行品をお配りします。
- ・ 7 時30 分より役員打ち合わせを行いますので、それまでに受付を終わらせて下さい。
 役員打ち合わせが終わり次第、各ポジションにて、テント・フェンス等の設営を行なって頂きます。

服装、携行・配布品

- ・ 学連ロゴ入り白いビブス(立哨のみ)、学連帽子、ID着用を原則とします。(ウィンドブレーカーの支給はありません)
 - IDカードは全員分、当日配布します。
 - **ID カード、ビブスは大会終了後、返却して下さい。**
 - ビブスには防寒機能はありませんので、防寒具は各自でご用意願います。
- ・ **ホイッスル、雨天時の雨具は各自でご用意願います。**
- ・ **ズボン、ビブスの中に着る衣類の色は特に指定しません。**
- ・ 大会プログラム等、A4サイズの書類が配布されます。サコッシュ等を持参して収納してください。

任務について

- ・ 一般観客と選手の接触事故等を防止し、怪我人なく円滑に大会を実施することが重要な任務です。
- ・ **レース中はコースに背を向け観客側を向いて立って下さい。**レース観戦をしてはなりません。
- ・ 立哨役員としての自覚を持って行動し、座つての任務、ミュージックプレーヤーの使用、選手への応援・写真撮影等はしないこと。
- ・ 携帯電話は電源OFFまたはマナーモード、執務中は通話やメールは行わないこと。
- ・ コース内側施設(軟式野球場など)利用客の走路横断は、地図に記載された指定箇所をご案内して下さい。
 その他の一般観客はコースの外側を歩くようお願いして下さい。
- ・ 一般の歩行者が走路を横断する場合は、レース走行中・試走中の選手との接触事故が無いよう、**先導オートバイ(黄色のパトライト付き)通過後から最終オートバイ(青色のパトライト付き)**
 通過時までの間、走路の横断を禁止して下さい。
- ・ 一般客に対しては、**命令調の言葉遣いは禁物です。お願い調の言葉遣いを使用してください。** 例えば、
「まもなく自転車レースが来ます、しばらく横断をお待ち下さい。」
「最終走者通過までもうしばらくお待ち下さい。」
「どうぞ横断してください。ご協力ありがとうございました。」
- ・ レース前と終了後にコース設営の準備、撤去作業を手伝って頂きます。各校提供のテントの設営時は、自分の学校からの提供テントの設営を担当してください。

事故後の安全措置

- ・ 万が一、事故が起きてしまった場合、
 1. 事故現場に後ろから選手が追突しないよう、ホイッスルで告知
 2. ゾーンマネージャーに大声で連絡
 3. 頭部・頸部損傷可能性ある場合、むやみに選手を動かさない
 4. 選手集団後方にいる審判・ドクターと協力して収容

レース終了後について

- ・ レース終了後はゾーンチーフの指示に従い撤去作業を手伝って頂きます。
- ・ 各ゾーンの撤去作業が済んだらSF 地点にお集まり下さい。表彰式終了後、役員打合を行ってから解散となります。

当日の立哨役員の欠場・遅刻について

- ・ 各校から出て頂く、供出立哨役員に欠場があり、出走選手数に必要な立哨員数を下回った場合、実際に来ている立哨員数により参加可能な選手数を上回る選手の出走は認めません。必要な人数は必ず供出して下さい。遅刻して説明を聞かずに執務すると事故の原因になるので、**絶対に遅刻しない事。**遅刻者には金銭ペナルティを科します。

大会当日のお問い合わせは大会本部携帯電話(090 2207 2369)まで

